

YUASA PRIMUS タワーファン保証書

型番 YKT-T7800VFR

持込修理

保証期間(本体)	ご購入日より1年間		
※ご購入日	平成 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□□-□□□□	
	ご芳名	様	
販売店	ご住所	TEL () -	
	店名	®	

ご販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡してください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご購入日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、ご購入販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、ご購入販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるご購入販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（業務用の使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- (ト) 消耗品を交換する場合。
- (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
5. 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元（保証責任者）又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、ご購入販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お願い

一度で使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障（本体の水洗いなど）などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように（部品代、送料など）お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号 電話 (03)5695-1503
http://www.yuasa-p.co.jp/

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、ご購入の販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中で説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時

 0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

V-101

YUASA PRIMUS

タワーファン

型番

YKT-T7800VFR

取扱説明書（保証書付）

一般家庭用

（業務用としては使用しないでください）

このたびはタワーファンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」(1～2ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

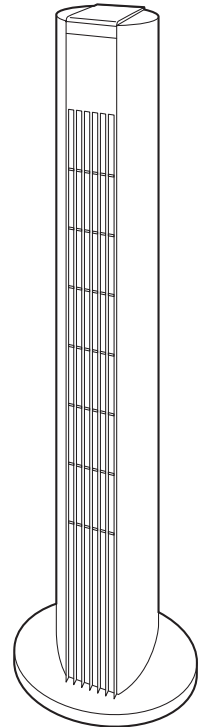
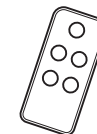
経年劣化によるご注意

長年使用しているタワーファンは、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用时间等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1-2
組み立て方	3
各部のなまえ	4
ご使用方法	5-8
お手入れと保管について	9
設計上の標準的使用期間について	10
修理を依頼される前に	10
アフターサービスについて	11
安全に末永くお使いいただくために	11
仕様	11
保証書・お客様ご相談窓口について	裏表紙



- リモコン
- マイコン
- 3段階風量切替
- 8時間切タイマー
- 自動運転モード
- 首振り機能
- 室温表示
- リズム風おやすみ風

- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

- ・ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告 この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。

- 火災・感電・ケガの原因になります。
- 修理は販売店または弊社「お客様相談窓口」へご相談ください。



プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。

- 感電やケガをすることがあります。



禁止

本体のすき間などに金属片、棒、ピンや針金などを差し込んだり、水や液体類をこぼさない。

- 感電や故障の原因になります。



電源プラグのほごりは定期的にとる。

- プラグにほごりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災、感電、故障の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

(傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理にまげたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。)

- 傷んだまま使用すると感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。



包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。

- 誤ってかぶったときに窒息し、死亡する原因になります。



禁止

交流100V以外では使用しない。

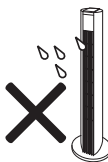
- 感電・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

水を付けたり、水をかけたりしない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



MEMO

⚠️ 注意 この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



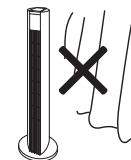
本製品は、一般家庭用です。
次のようなところでは使用しない。
感電、火災、破損、故障の原因になります。

- 温室やビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しぶきがかかるところ
- 工場内や飲食店、厨房など油のつきやすいところ
- 砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多いところ
- 室外や40°C以上の高温になる場所
- ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのあるところ



不安定な場所や、カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。

- 不安定な場所や首振りを妨げる障害物があると転倒したり、羽根がカーテンなどを吸い込んだり、破損や事故の原因になります。



吹出口の中や可動部へ指などを入れない。
特に風向きを変えるときは注意してください。

- ケガをする原因になります。



風を長時間身体に当てない。

- 健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発熱することがあります。



本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止する。

- 羽根やガードが脱落してケガをする原因になります。



テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わない。

- 電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。



使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

- ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）をかけない。

- 樹脂や塗装部分に変質したり、破損する原因になります。



製品を移動するときは引きずらない。

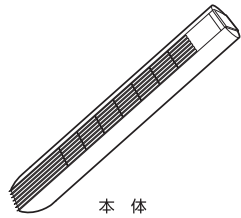
- 床や畳に傷がつく原因になります。

組み立て方

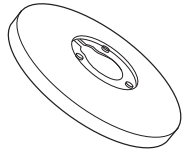
- ご使用前には、次の順序で正しく組み立ててください。
- 包装箱は、保管するときに必要ですので捨てないでください。

MEMO

※組み立て前にご確認ください。



本体



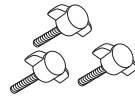
スタンドベース



リモコン



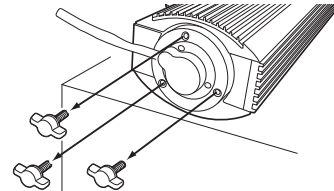
リチウム電池
(CR2032 DC3V)



スタンドベース固定用ネジ 3個
(本体底部に取り付けてあります)

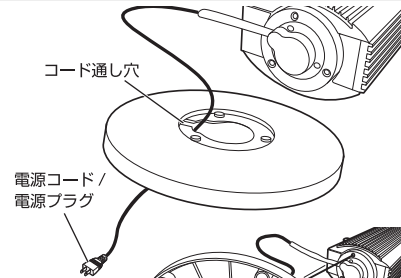
1. 本体ベース固定用ネジを取り外します。

しっかりした台などの上に本体を寝かせて置き、本体底面についている付属の「組立用ネジ」3本をいったん外します。

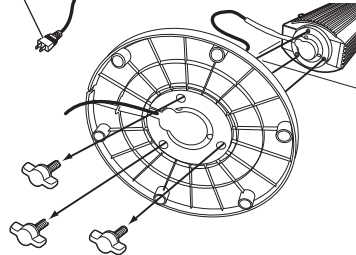


2. 本体とスタンドベースを取り付けます。

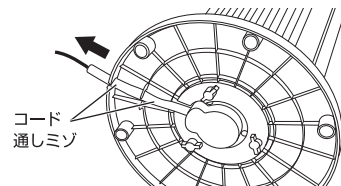
①電源コードの電源プラグをコード穴から出しておき、電源コードとコード通し穴の位置を合わせます。



②ベースを本体に取り付けます。
ベースを「組立用ネジ」で底面から本体にしっかりと取り付けます。
※コードをはさみ込まないように注意してください。



③電源コードは右図のようにベース底面のコード通しミゾに確実に通します。



アフターサービスについて

(よくお読みください)

- 保証書の内容のご確認と保管について。**
この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。**
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理を依頼される時。**
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- タワーファンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。**
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼、消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願い申し上げます。通販、ネットショップでご購入の場合も同様にお願申し上げます。**
- ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。**
- アフターサービスについてわからないことは…**
上記の内容についての詳細、贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容をご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

安全に末永くお使いいただくために

愛情点検

★長年ご使用の『タワーファン』の点検を！



このような症状はありませんか？

- 電源ボタンを入れても作動しない。
- 回転するときに異常な音がる。
- 本体が異常に熱かったりコゲくさいにおいがする。

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

●上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

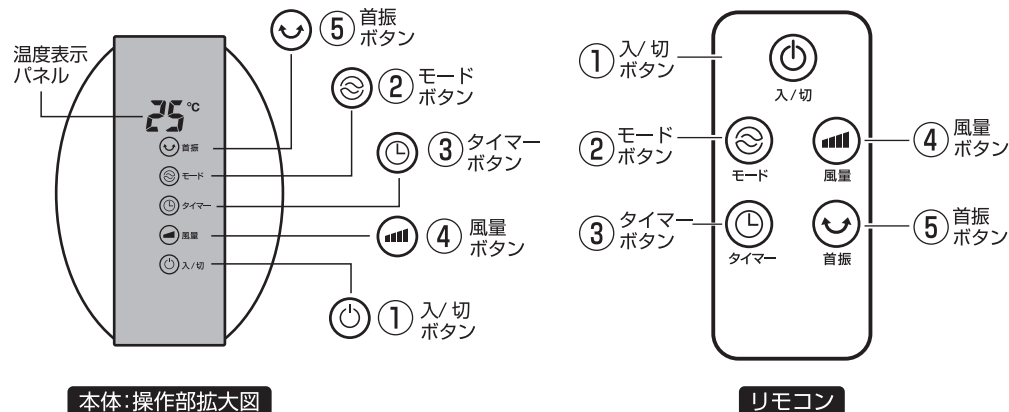
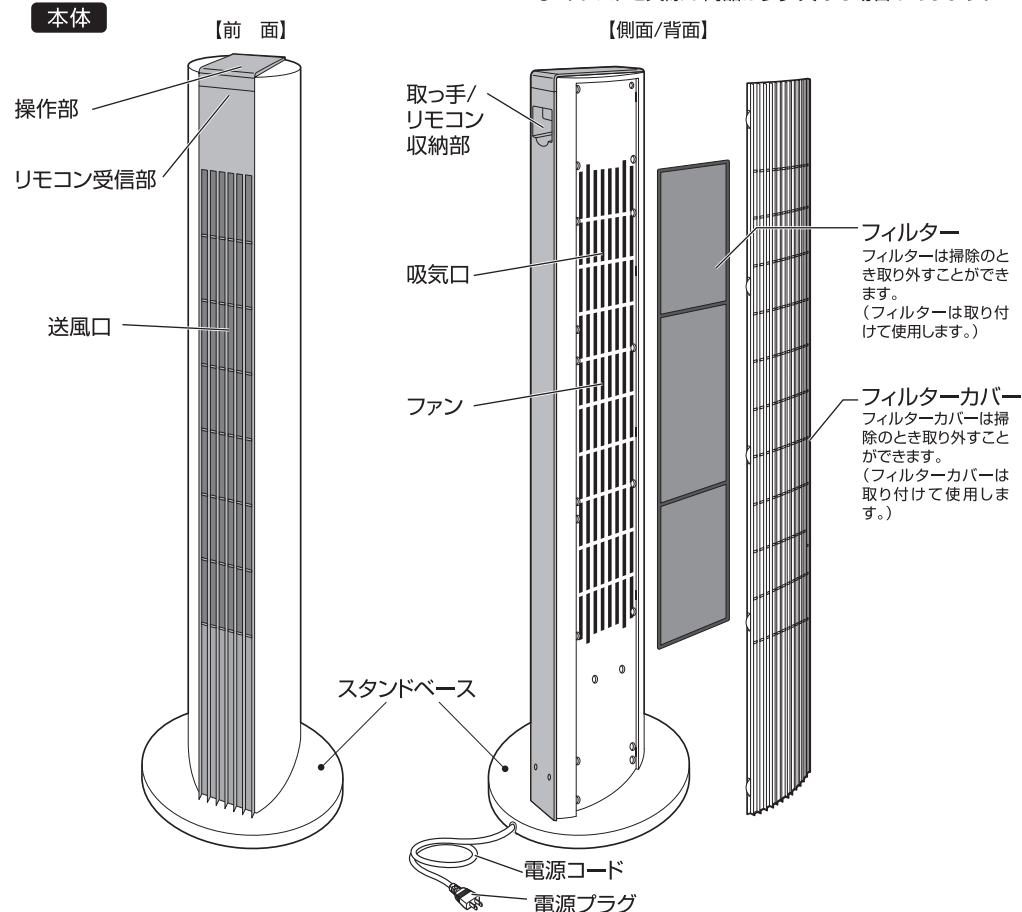
仕様

定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風速 (m/min)	風量 (m³/min)	首振り角度 (度)	電源コード長 (m)	質量 (kg)
100	50	50	1,500	324	9.0	約70°	約1.6	約3.6
	60	44	1,200	258	7.1			

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

各部のなまえ

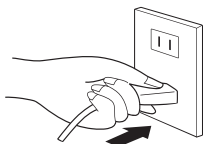
●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。



ご使用方法

電源プラグをコンセントに挿し込んでください。

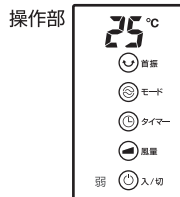
- 電源プラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
 - 電子音が鳴り、運転待機状態になります。
- ※電源プラグは必ず本体を立てた状態でコンセントに差し込んでください。



長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

①「入/切」ボタン(電源)

このボタンマークを押すと電子音が鳴り、風量「弱」が点灯し運転を開始します。
もう一度押すと、全ての表示パネルが消灯し、すべての操作を停止し、待機状態になります。



※表示パネルについて

- タイマー設定操作時は、約10秒でタイマー時間(残時間)から室内温度に切り替わります。以後タイマーボタンを押すことにより、タイマー時間(残時間)が表示されます。
- ※温度が正確に表示されるまで約30分を要します。
- ※温度は-9℃～50℃の範囲で計測します。(誤差±1℃)
- ※表示温度は室内環境によってエアコンの室温表示や実際の室内温度と異なることがあります。
- ※操作が30秒おこなわれないと、操作パネルが待機状態になります。



温度表示



タイマー動作中の温度表示

設計上の標準的使用期間について

- 本機の設計上の標準使用期間は6年です。

【ご注意】

※設計上の標準使用期間は、以下の標準的な使用条件の下で、適切な取扱で使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定されている期間です。
尚、無償保証期間(お買い上げの日から1年間)とは異なります。保証内容等について、詳しくは裏表紙の保証書をお読みください。
※使用頻度、使用環境、設置場所が下記標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用等、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計標準使用期間より短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。



設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、ケガなどの事故に至る恐れがあります。

- 扇風機の標準的使用条件

	項目	条件
1. 使用環境	温度/湿度	30℃/65%
	電源電圧/周波数	100V/50/60Hz
2. 使用条件	設置場所	標準設置
	運転時間(1日)	8時間/日
3. 使用頻度	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の場合	100%

※日本工業規格 JIS-C9921-1より

修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
入/切ボタンを押してもファンが回らない。	●電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？
ファンは回るが異常音がある。	●スタンドベースは、確実に取り付けられていますか？ ●本体背面カバーは、確実に取り付けられていますか？
リモコンで動作しない。	●電池が消耗していませんか？ ●電池の入れ方(⊕⊖の方向)が間違っていないですか？ ●リモコン送信部と本体受信部との間に障害物はありませんか？

上記の処置をしてもなおらなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

- お客様ご自身の修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

お手入れと保管について

警告 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガをする原因になります。

お手入れの仕方

本体背面のカバーを外すとフィルターのお掃除ができます。

※ 取り外し方は7ページを参照してください。

- お手入れの前には、【入/切】ボタンで電源をOFFにして運転を停止してから電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後で柔らかい布で乾拭きしてください。
- フィルターの汚れは、ホコリを軽くはたき、手で軽く水洗いをして、陰干しをしてください。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。樹脂や塗装部分が、変色、変質する恐れがあります。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはがれたりすることがありますのでご注意ください。

保管の仕方

3ページの【組み立て方】の逆の手順で、スタンドベースを取り外します。

- ① 電源コードをスタンドベースのコードガイドから外します。
- ② 本体とスタンドベースを固定しているネジ3本を緩めて外します。
- ③ 電源コードに注意しながら本体よりスタンドベースを取り外します。

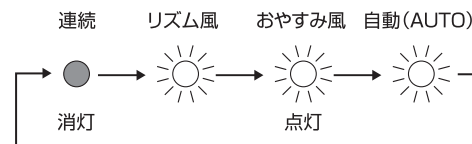
【注意】

本体ベース固定用ネジを紛失しないように、本体に取り付けた状態にされることをお勧めします。手や指を挟まないように注意してください。

- 本体についた汚れはよく拭き取ってください。樹脂が変色したり、破損する原因になります。
- 包装ケースに収納し、湿気の少ないところに保管してください。

② 「モード」 ボタン

運転中に「モード」ボタンマークを押すたびに電子音が鳴り、「連続→リズム→おやすみ→自動(AUTO)→連続」を繰り返し、表示ランプが点灯します。



お知らせ

「リズム風」では切タイマーはセットされません。タイマーボタンでセットしてください。

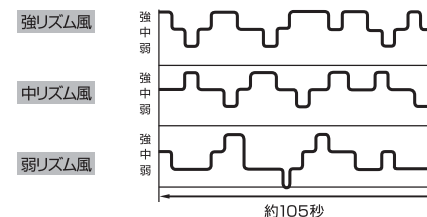
【リズム】風：リズムカルに風の強弱をコントロールして、より心地よい自然の風を再現します。

【おやすみ】風：おやすみの時にこちよい風を送り出します。

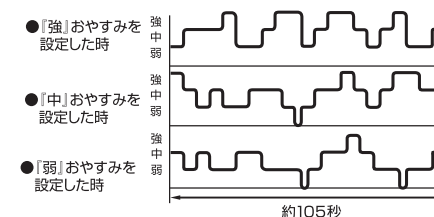
【自動】風：25℃以上になると運転を開始し、25℃未満になると運転を停止します。

風量のリズムパターンは下図を参考にしてください。

■「リズム」風



■「おやすみ」風



③ 「タイマー」 ボタン

このボタンマークを押すと切タイマーが設定できます。

● ボタンを押すと電子音が鳴り、「0.0」とパネルに点滅表示され、運転が自動停止するまでの時間を設定することができます。

タイマーは、30分間隔で8時間までの設定ができます。

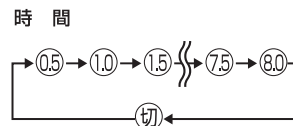
● 押すたびに設定時間が切り替わり、パネル表示されます。

● 時間の経過とともに、パネル表示が切り替わり、残りの時間を表示します。

● ご希望のタイマー設定時間に合わせて約5秒間点滅後、タイマー時間が設定されます。

約10秒間設定時間が表示され、その後室温表示に切り替わります。

再び「タイマー」ボタンを押すとタイマーの残り時間が表示され、約10秒後に室温表示に戻ります。



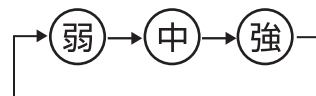
タイマー設定時



タイマー設定時はこのマークが表示されます。

④ 「風量」 ボタン

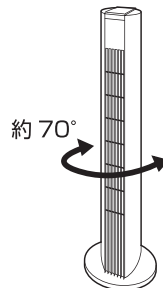
このボタンマークを押すと電子音が鳴り、切り替わった風量の表示ランプが点灯し、その風量で運転が始まります。



「弱」・「中」・「強」の3種類の風量を設定できます。

⑤ 「首振」 ボタン

このボタンマークを押すと電子音が鳴り、表示パネルが点灯し、左右約70°の範囲で首振りを始めます。再度ボタンを押すと表示パネルが消え、首振りを停止します。



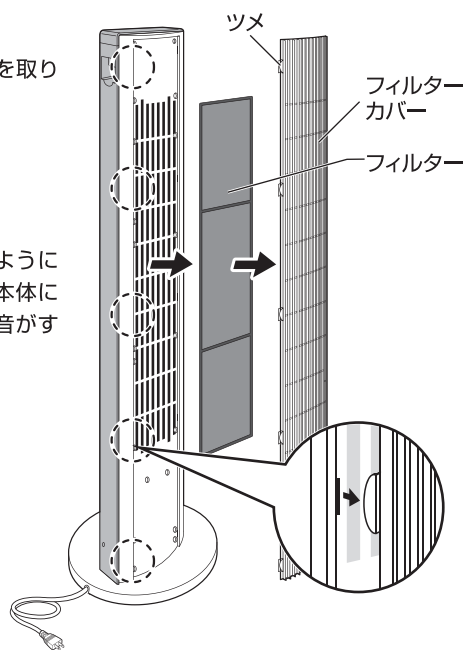
フィルターカバーの取り付け・外し方

<フィルターカバーの外し方>

右図を参考にツメの部分をおさえてフィルター枠を取り外し、フィルターを外します。

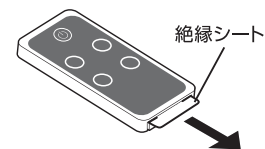
<フィルターカバーの取り付け方>

フィルターの形状とフィルター枠の形状が合うようにフィルター枠にあてがい、取り外しと逆の手順で本体に合わせて側面のツメの部分を押込み、パチンと音がするまで確実に取り付けてください。



リモコンの使い方

ご使用前に：工場出荷の段階で電池がセットされていますので、ご使用前に絶縁シートを引き抜いてください。



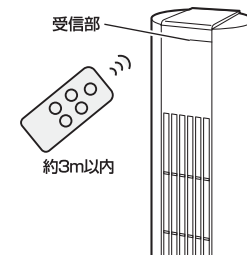
① リモコンを受信部に向けてボタンを押します。

- ・操作できる距離は受信部正面で約3m以内です。
- ・リモコン操作はリモコン受信部に対し正面から操作してください。

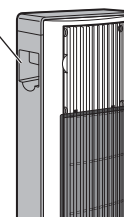


注意

- ・本機のリモコンで他のリモコン付冷風扇が動作することがありますので、他の冷風扇を近くで取扱中にご注意ください。
- ・テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数で起こる現象ですので、そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。
- ・受信部に直射日光が当たったり、インバーター照明器具、または電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋では、リモコンで動作しないことがあります。
- ・リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損・故障の原因になります。
- ・送信部と受信部の間に障害物がないようにしてください。
- ・リモコンの操作距離が50cm以内でないと動作しなくなったら新しい電池と交換してください。



取っ手 / リモコン収納部



② リモコンの収納について

- ・リモコンは、本体後方の収納スペースに収納することが出来ます。
- ・紛失防止のために、ご使用後はリモコンを収納することをおすすめします。



注意

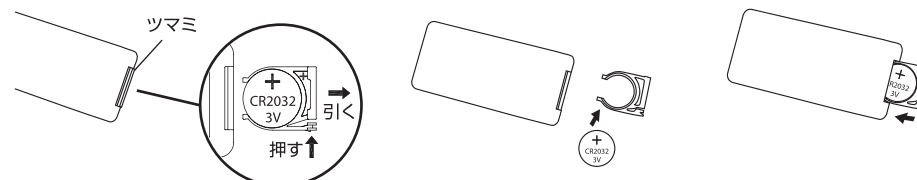
乳幼児やお子様が悪く電池および電池ケースを飲み込まないようにご注意ください。

リモコンの電池の入れ方

① リモコンを裏返し、ツマミ部分を矢印の方向へ引き出します。

② 電池を正しく入れます。必ず、+(プラス)面を上にしてください。

③ 電池ケースを矢印の方向に入れます。



※ 長時間使わないときは電池を取り出してください。(液漏れによる故障を防ぎます)

※ 電池はリチウム電池CR2032をご使用ください。その他の一部の電池では、リモコン操作に支障をきたす場合があります。



注意

- ・電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。
- ・電池プラスとマイナスは十分注意してください。
- ・電池が液漏れを起こした場合は、漏れた液をよく拭き取り、新しい電池をセットしてください。(漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。)
- ・電池を火の中に入れてください。またショートさせたり、分解や加熱したりすることは危険ですので、絶対にしないでください。